

- 5月27日(土)・28日(日) 埼玉会館  
コンドルズ埼玉公演2023新作『POP LIFE』
- 
- 7月16日(日)・17日(月・祝) 埼玉会館  
藤田貴大『めにみえない みみにしたい』
- 
- 7月23日(日) 埼玉会館  
大塚直哉レクチャー・コンサート in 埼玉会館  
Vol.1 バッハ家の音楽帳より
- 
- 8月  
ダンセマ・ダンス・シアター『カラフルパズル』  
5日(土) 東松山市民文化センター  
6日(日) 白岡市生涯学習センター[こまればの森]
- 
- 10月7日(土) 川越南文化会館  
出張! 光の庭プロムナード・コンサート
- 
- 11月5日(日) 埼玉会館  
NHK交響楽団 梅田俊明(指揮) 戸澤采紀(ヴァイオリン)
- 
- 12月17日(日) 埼玉会館  
バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル《メサイア》
- 
- 2024年1月26日(金)~28日(日) 埼玉会館  
オハッド・ナハリン/バットシェバ舞踊団
- 
- 2月11日(日・祝) 埼玉会館  
大塚直哉レクチャー・コンサート in 埼玉会館  
Vol.2 J. S. バッハの楽器博物館
- 
- 3月 彩の国さいたま芸術劇場  
ノゾエ征爾 演出作品  
さいたまダンス・ラボラトリ Vol.7
- 
- 3月9日(土)・10日(日) 彩の国さいたま芸術劇場  
近藤良平 埼玉回遊〈特大号!〉
- 
- 3月16日(土) 彩の国さいたま芸術劇場  
金川真弓(ヴァイオリン) & 小菅 優(ピアノ) デュオ・リサイタル
- 
- 3月23日(土) 埼玉会館  
春陽狂言 万作・萬斎の世界
- 
- 3月23日(土) 彩の国さいたま芸術劇場  
光の庭プロムナード・コンサート 第134回
- 
- 3月29日(金)・30日(土) 彩の国さいたま芸術劇場  
ノエ・スーリエ『The Waves』

シリーズ企画

埼玉回遊  
4月~12月

出張! ワークショップ・アラカルト  
4月~12月

岩松了劇作塾  
5月~2024年3月

パーキンソン病患者のためのダンス・プログラム  
〈患者さん向け〉オンライン・クラス  
4月~2024年3月

彩の国さいたま寄席 四季彩亭 埼玉会館  
4月22日(土)  
7月1日(土)  
10月21日(土)  
2024年3月3日(日)

埼玉会館ランチタイム・コンサート 埼玉会館  
6月12日(月)  
第57回 NHK交響楽団メンバーによるトロンボーン四重奏  
9月26日(火)  
第58回 イシュトヴァーン・コハーン&アレクサンドロ・ベヴェラリ  
(クラリネット・デュオ)  
2024年1月9日(火)  
第59回 上村文乃(チェロ)  
2024年3月24日(日)  
第60回 東京交響楽団メンバーによるアンサンブル

彩の国シネマスタジオ 埼玉会館  
4月~2024年3月  
※2024年3月は彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館にて開催



2023年3月15日現在、やむを得ぬ事情により、公演開催日、出演者等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2024年3月1日リニューアル・オープン予定!



〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰 3-15-1  
電話:048-858-5500(代)

- 電車でのアクセス  
JR埼京線と野本町駅(西口)下車 徒歩7分
- バスでのアクセス  
JR京浜東北線北浦和駅から西武バス大久保行き「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車 徒歩2分

※駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和高砂 3-1-4  
電話:048-829-2471(代)

- 電車でのアクセス  
JR宇都宮線・高崎線・京浜東北線・湘南新宿ライン浦和駅(西口)下車 徒歩6分



彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館 2023年度ラインナップ

さあ、出かけよう。



公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団  
<https://www.saf.or.jp/>

※彩の国さいたま芸術劇場大規模改修工事(〜2024年2月29日まで休館予定)に伴い、事務所を埼玉会館内に移転しております。

Twitter  
劇場(総合) @Theater\_SAF  
劇場(演劇) @Play\_SAF  
劇場(舞踊) @Dance\_SAF  
劇場(音楽) @Music\_SAF  
埼玉会館 @saitamakaikan

Facebook  
彩の国さいたま芸術劇場 @saitamaartstheater  
埼玉会館 @saitamakaikan

Instagram  
彩の国さいたま芸術劇場 @saitamaartstheater  
埼玉会館 @saitamakaikan

YouTube  
公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 公式チャンネル  
<https://www.youtube.com/SAFtheaterchannel>

# SAITAMA ARTS THEATER LINE-UP 2023



PICK UP 2023

彩の国さいたま芸術劇場 芸術監督

# 近藤良平

## INTERVIEW

2022年4月に彩の国さいたま芸術劇場の芸術監督に就任して1年が経ちました。2021年春に「次期芸術監督」としてスタートしましたから、準備も含めると2年以上前から劇場と一緒に動いてきました。少し前まで「くるぞ、くるぞ」とまだ先だと思っていたのが(笑)、気づけば今はどっぷりと身近な存在になっています。劇場自体は昨年10月から改修工事に入ったので、今は2024年3月の再オープンに向け、埼玉会館で着々と準備をしているところです。

### 埼玉回遊はじまる 埼玉各地へ およぐめぐる であう

2023年度は、就任記者会見でもお話ししていた「埼玉回遊」がいよいよ始動します。県内の人・モノ・場所・衣食住にまつわる文化を人づてに訪ねて学ぶフィールドワークを重ね、そこで出会った人たちと各地域でライブパフォーマンスを行い、映像作品にして残します。アートを軸にした、埼玉の新しい民俗誌として、その出会いを記録する

ものです。この企画は長い時間をかけて進めていきたいと思っています。

2022年度からすでに埼玉の様々な場所を訪れていて、その土地ならではの縦軸(歴史)を体感しています。埼玉は思っているより大きい県なので、ガイドブック的に上から地図を見てしまうと、分かりやすい場所しか見えてこない。でも僕は、それぞれの地域に実際に足を運び、豊かな生活文化を培ってきた人々一人一人に出会いたい。その土地の名物のような人、地層にやけに詳しい人、沼が大好きな人……多種多様な“生きている人”に出会っていきたくて考えています。有名無名は問いません。4月からは回遊先を広く公募します。ただし、自己推薦ではなく、他薦限定。「この人を知ってほしい！」という気持ちを湧かせるようなエネルギーを持っている人を紹介してもらいたいと考えています。老若男女、様々な人との出会いを起点にして、埼玉を深く



出張！ワークショップ・アラカルト

Photo◎宮川舞子

近藤芸術監督の〈クロッシング〉企画があなたの街にやってくる！ダンスからクラフトワークまで、多彩なジャンルのワークショップを県内各地で展開！



『めにみえない みみにしたい』

Photo◎細野晋司

2018年の初演以来、全国18都市で上演を重ねた人気作が新キャストを迎えて改訂上演！



ダンセマ・ダンス・シアター『カラフルパズル』

Photo◎Laura Vanseviciene

リトアニア発！カラフルで楽しい、0~3歳の小さな子どもたちのためのダンス。東松山市&白岡市にて上演！



出張！光の庭プロムナード・コンサート

Photo◎加藤英弘 過去の公演の様子

川越南文化会館の光降り注ぐロビーで、オルガンの美しい音色を楽しむミニコンサート。0歳から入場OK。終演後には簡単なオルガン見学会も！

知っていき、僕なりのかたちで記録を残していきたいです。人と人とのつながりから、その土地のコミュニティの力に気づくかもしれないと期待しています。

### 県内各地でワークショップ する まなぶ うごく

2022年に開催した『ワークショップ・アラカルト』も各地へ出張して開催したいと考えています。昨年はダンス、音楽、影絵、ジャグリング、武術など、幅広いジャンルのワークショップを開催して、この中から2講

座以上を選んで参加してもらいました。参加者が新しい分野に挑戦するきっかけになれば、というねらいです。ワークショップの良さのひとつは、知らない世界に触れること。やっぱり知ることは豊かな経験です。専門性の高い技術を学ぶだけではないワークショップにしたいと考えています。目標は県内各地で合計50回程度。いろいろな人と出会う企画でもあり、構想している新しいシアターグループの準備としても位置付けています。

### 劇場のおもちゃ箱が おでかけします

僕が直接的に関わる企画以外でも、改修工事で彩の国さいたま芸術劇場が使えないことを逆にとり、今年は劇場の外でみなさんとつながることを意識しました。

マームとジブシーの藤田貴大さんによる、子どもと大人が一緒に楽しむ演劇『めにみえない みみにしたい』は、埼玉会館のほか、熊谷市など全国11都市で上演します。またリトアニアのダンセマ・ダンス・シアター『カラフルパズル』を招聘し、東松山市、白岡市で上演します。この作品は0歳から3歳を対象とした作品なので、劇場デビューにぴったりです。

劇場ではおなじみの、ポジティブ・オルガン(小型パイプオルガン)を使用したプロムナード・コンサートも、川越市へ出張して開催します。普段は間近で聴くことはあまりないパイプオルガンの音色をぜひ楽しみにお越しください。

新型コロナウイルス感染症によって、人との距離を感じていたこの3年間と、今年はちょっと違う雰囲気春になっているのでしょうか？ 暗いニュースも多くゲンナリしちゃうこともあります。そんなことを一瞬でも忘れて楽しんでいただける時間がつくれたらと思います。2023年度もどうぞよろしくお願いたします！ (取材・文◎川添史子)



RYOHEI KONDO

振付家・ダンサー・ダンスカンパニー「コンドルズ」主宰。1968年東京都出身、ペルー・チリ・アルゼンチン育ち。1996年に「コンドルズ」を旗揚げし、全作品の構成・映像・振付を手がける。世界約30か国で公演を開催。NHK総合「サラリーマンNEO」振付・出演、NHK連続テレビ小説「てっぺん」、NHK大河ドラマ「いだてん」振付。0歳児からの子ども向け観客参加型公演や埼玉県との協働による障害者ダンスチーム「ハンドルズ」公演(2009年〜)など、多様なアプローチでダンスを通じた社会貢献にも取り組む。2022年4月より彩の国さいたま芸術劇場芸術監督。第4回朝日舞台芸術賞寺山修司賞、第67回芸術選奨文部科学大臣賞、第67回横浜文化賞受賞。

“それぞれの地域に実際に足を運び、豊かな生活文化を培ってきた人々一人一人に出会いたい”

さあ、出かけよう。